

無心で起こした火種が広がって!

●「音楽の都ウィーンからの贈り物」 in 野田!

昨日は午後から「第4回音楽の都ウィーンからの贈り物」コンサートに向けての打ち合わせでした。過去3回は春日部市内で開催していたのですが、今年は9月29日(土)の午後に野田市樺のホールにて開催することになりました。



今回のコンサートは、ホールを管理する野田市文化会館・樺のホール活性化共同体の自主事業という位置づけで主催になっていただき、野田市役所などで知的障害者の働く場・ふれあい喫茶を運営されている“つくしんぼ運営協議会”の皆さんが共催し、私たちの春日部地区浦高会は後援という形で参加させていただくことになりました。そのため、副題に「~心のバリアフリーコンサート~」と入っています。

今回のコンサート開催にあたって、つくしんぼ運営委員長の加藤満子さんは「ふれあい喫茶“つくしんぼ”は、本年5月で25周年を迎えます。開設当初より、障がいのある人もない人も心のバリアを取り払い、お互いの違いを認め尊重し合って、やさしい風がまちの隅々に吹きますようにと願って活動して参りました。その一環として、演奏者の方々のご協力を戴き、月1回のミニコンサートを実施しておりますが、25年のその活動を通して“国境も垣根もない音楽の偉大な魅力”に大変助けられて参りました。記念の25周年記念事業にあたり、大変幸運なことに、ウィーン在住の声楽家・富田千種様のバックアップを頂戴できる運びとなりまして、まさに国境を越えての表題のコンサートを計画いたしました。」と仰ってくださいました。

3年間に亘って春日部市で育てた「音楽の都ウィーンからの贈り物」の芽が、今度は野田市へも広がってくれるという嬉しい展開になっています。きっかけは、一昨年、春日部地区浦高会会長に就任された根本 崇会長〔前野田市長〕が、昨年のコンサートの実行委員長に就任されたことがきっかけで、多くの野田市民の方々にも声を掛けてくださったことがご縁です。昨年、観客として来られた“つくしんぼ運営協議会”の一員である高橋裕子さんが富田様とリーザ様の歌声に感動されて、来年もぜひコンサートを楽しみたいと仰ってくださいました。

きっかけは、一昨年、春日部地区浦高会会長に就任された根本 崇会長〔前野田市長〕が、昨年のコンサートの実行委員長に就任されたことがきっかけで、多くの野田市民の方々にも声を掛けてくださったことがご縁です。昨年、観客として来られた“つくしんぼ運営協議会”の一員である高橋裕子さんが富田様とリーザ様の歌声に感動されて、来年もぜひコンサートを楽しみたいと仰ってくださいました。

きっかけは、一昨年、春日部地区浦高会会長に就任された根本 崇会長〔前野田市長〕が、昨年のコンサートの実行委員長に就任されたことがきっかけで、多くの野田市民の方々にも声を掛けてくださったことがご縁です。昨年、観客として来られた“つくしんぼ運営協議会”の一員である高橋裕子さんが富田様とリーザ様の歌声に感動されて、来年もぜひコンサートを楽しみたいと仰ってくださいました。

しかしながら、春日部地区浦高会としては“創立15周年記念事業”として3年間継続し、前年の丘の上教会での「チャペルコンサート」を含めると4年継続で進めてきていたため、事務局も少々疲れていて休止することを12月の幹事会で決めていました。

そんなお話を根本会長から加藤さんや高橋さんにお伝えしたところ、「私たちの力でコンサートを開催してみたい」ということになり、昨年の暮れから準備が始まりました。12月26日に野田市でお二人と根本会長を交えてご相談を行い、費用の問題と全体スケジュールなどを調整しご理解をいただき、富田様とリーザ様に出演交渉を行い、お二人の快諾をいただいたところで会場と日程の調整、2月には大まかな形が決まりました。その後は、メールでのやりとりをさせていただいてきましたが、お二人の「多くの方々に素晴らしい音楽を聴いてほしい」という漲るパワーには圧倒されます。

今回の出演者は、ソプラノのシルヴィア・リーザ様、バリトンの富田千種様、そしてピアニストには浦高出身で現在東京芸術大学大学院に在籍中のピアニスト・追川礼章(おいかわ あやとし)様をお迎えしてのコンサートです。

◆音楽の都ウィーンからの贈り物/野田市

◇日時: 2018年9月29日(土) 開演 14時~

◇会場: 野田市樺のホール

◇入場料: 2,500円(前売り 2,000円)

◇主催: 野田市文化会館・樺のホール活性化共同体

◇共催: つくしんぼ運営協議会

◇後援: 春日部地区浦高会など



●「音楽の都ウィーンからの贈り物」 in さいたま市!



こうしてバトンが春日部から野田へ繋がった訳ですが、富田様から「せっかくリーザさんが来日するのだから、1度だけのコンサートで帰ってしまうのはもったいないよ」という話があり、さいたま市でも開催することになりました。こちらは、浦和麗和会

〔岩淵 均会長〕のご後援をいただき、浦高同窓会のネットワークで支援の輪が広がっています。

◆第5回音楽の都ウィーンからの贈り物/さいたま市

◇日時: 2018年10月7日(日) 開演 14時半~

◇会場: さいたま市プラザイースト

◇入場料: 2,500円

◇主催: 音楽の都ウィーンからの贈り物実行委員会

◇後援: 浦和麗和会



手前味噌になりますが、春日部地区浦高会が起こした小さな火種が、少しずつ広がっていく手応えを感じています。関係者の皆様に感謝!!